第　63　回
岐阜市中小企業景況調査結果

1 調査要領

（1） 調査時期　　令和　6　年　7　月

（2） 調査依頼企業数　　300 企業

（3） 調査対象期間　　令和6年 1 － 6月期実績（今期）
令和6年 7 － 12月期見通し（来期）

（4） 回答状況　　有効回答数　　162　企業
有効回答率　　54.0　％

《業種別内訳》

業　種	依頼数	回答数	回答率
農林漁業	1	1	100.0%
製造業	36	21	58.3%
建設業	32	24	75.0%
情報通信業	2	0	0.0%
運輸業、郵便業	5	2	40.0%
卸売業、小売業	82	51	62.2%
金融業、保険業	6	4	66.7%
不動産業、物品賃貸業	22	12	54.5%
学術研究、専門・技術サービス業	13	5	38.5%
宿泊業、飲食サービス業	30	11	36.7%
生活関連サービス業、娯楽業	26	10	38.5%
医療、福祉業	20	10	50.0%
サービス業（他に分類されないもの）	25	11	44.0%
合　計	300	162	54.0%

（5） 調査事項

① 売上高（受注高）　② 採算水準
③ 製品（商品）在庫　④ 資金繰り
⑤ 借入難易度　⑥ 設備投資
⑦ 経営上の問題点　⑧ 業況判断
⑨ 従業員の充足状況
⑩ 事業継続力強化計画
⑪ 事業承継
⑫ インボイス制度
⑬ DX（デジタル・トランスフォーメーション）
⑭ 新型コロナウイルス関連融資
⑮ 物価高騰

2 調査結果概要

業況は悪化傾向、先行きも厳しい

○ 業況判断DIは前期比で13.3ポイント悪化して▲27.8となった。来期も同様に▲27.8の見込み。
業種別にみると、特に「建設業」、「学術研究、専門・技術サービス業」で改善している。
一方、「製造業」、「宿泊業、飲食サービス業」でさらに悪化した。

○ 業況判断以外でも、売上高、採算水準、賃金繰り、借入難易度の各DIが悪化している。製品在庫のDIは若干の改善となった。

○ 採算水準DI(1.2)は黒字企業数が赤字企業数を若干上回っているが、前期比では黒字企業数の減少が大きい。

○ インボイスについて、「適格請求書発行事業者」へ「登録した」とする企業は80.9%であった。
また、インボイス導入に伴う経理事務等の対応状況について、「順調に対応できている」とする企業は79.9%となり前期より3.3ポイント増加し、「やや遅れている」又は「大幅に遅れている」とする企業は前期より5.2ポイント減少した。

○ DX(デジタル・トランスフォーメーション)について、「取組中・取組予定」、「検討中」とする企業は50.9%となり、前期より5.6ポイント減少した。
また、DXの推進に向けた課題について、「必要がない」、「成果が見込めない」、「理由が不明」という理由でDX推進に必要性を感じない企業が全体の33.6%となり、前期より3.9ポイント減少した。

○ 新型コロナウイルス関連融資について、「返済に不安がある」とする企業は32.3%となり、前期より2.8ポイント減少した。「借り換えなどの返済額の見直しを実施」・「検討している」とする企業は合わせて53.4%となり、前期と比べて12.9ポイント増加した。

○ 物価高騰について、「影響を受けている」とする企業は81.4%となり、「現時点では受けていないが、今後影響が見込まれる」の14.9%と合わせると96.3%となり、全業種で引き続き影響を受けている。
一方、価格転嫁については、「全く価格転嫁できていない」が24.8%と最も多いが、前期より8.8ポイント改善した。

＜備考＞　前期:R5年7-12月　(R5下期)
今期:R6年1- 6月　(R6上期)
来期:R6年7-12月　(R6下期)

(1)全体の景況

①売上高（受注高）

○ 売上高について、「増加」とする企業は22.8%で、前期の26.3%から3.5ポイント減少した。

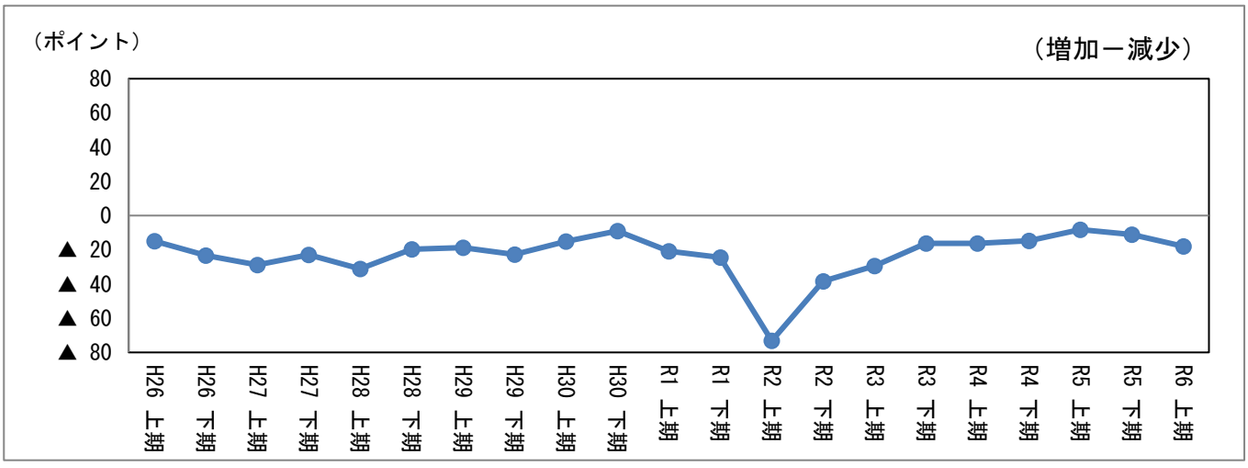
○ 「減少」とする企業は40.7%で、前期の37.4%から3.3ポイント増加した。

○ DI値は、6.8ポイント低下して▲17.9となり、来期は1.9ポイントの上昇が見込まれる。

図表1-1　売上高DI値

	増加	横ばい	減少	DI	DI値 前期比
前　期（R5年 7 - 12月）	26.3%	36.3%	37.4%	▲ 11.1	▲ 2.9 ↓
今　期（R6年 1 - 6月）	22.8%	36.5%	40.7%	▲ 17.9	▲ 6.8 ↓
来期見込（R6年 7 - 12月）	13.6%	56.8%	29.6%	▲ 16.0	1.9 ↑

図表1-2　売上高DI値の推移



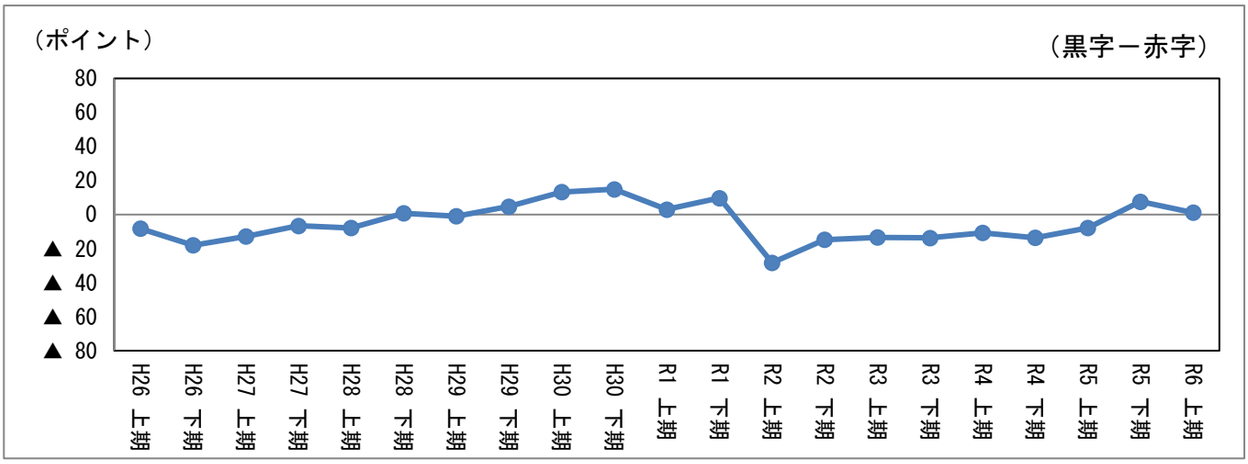
②採算水準

○ 採算水準について、「黒字」とする企業は32.1%で、前期の37.4%から5.3ポイント減少した。
○ 「赤字」とする企業は30.9%で、前期の29.8%から1.1ポイント増加した。
○ DI値は、6.4ポイント低下して1.2となり、来期は1.8ポイントの低下が見込まれる。

図表2-1　採算水準DI値

	黒字	収支均衡	赤字	DI	DI値 前期比
前　期（R5年 7 - 12月）	37.4%	32.8%	29.8%	7.6	15.4 ↑
今　期（R6年 1 - 6月）	32.1%	37.0%	30.9%	1.2	▲ 6.4 ↓
来期見込（R6年 7 - 12月）	24.2%	51.0%	24.8%	▲ 0.6	▲ 1.8 ↓

図表2-2　採算水準DI値の推移



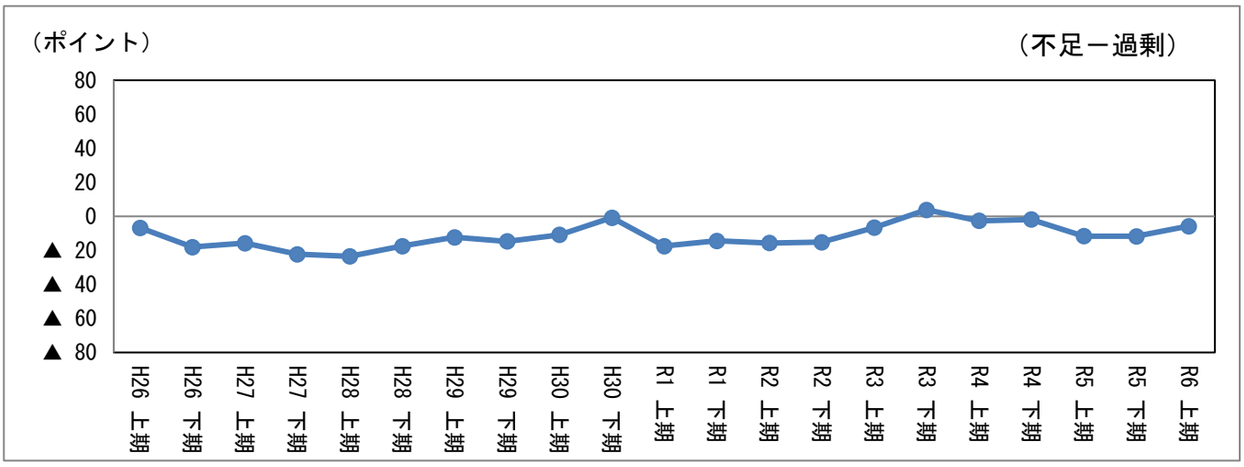
③製品（商品）在庫

○ 製品（商品）在庫について、「不足」とする企業は6.8%で、前期の6.5%から0.3ポイント増加した。
○ 「過剰」とする企業は12.6%で、前期の18.2%から5.6ポイント減少した。
○ 「過剰」とする企業が「不足」とする企業を5.8ポイント上回っている。

図表3-1　在庫DI値

	不足	適正	過剰	不足-過剰	DI値 前期比
前　期（R5年 7 - 12月）	6.5%	75.3%	18.2%	▲ 11.7	▲ 0.1 ↓
今　期（R6年 1 - 6月）	6.8%	73.8%	12.6%	▲ 5.8	5.9 ↑

図表3-2　在庫DI値の推移



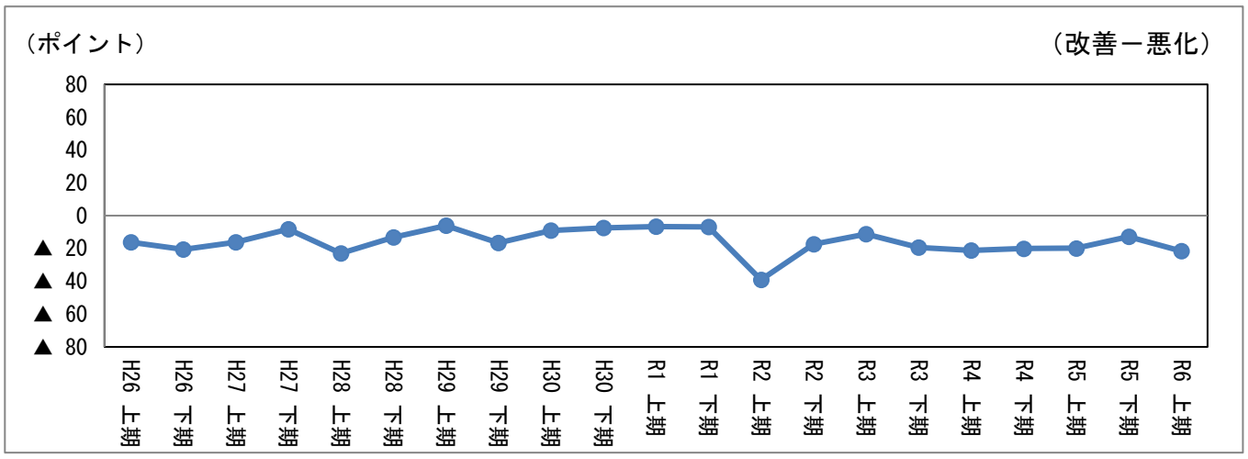
④資金繰り

○ 資金繰りについて、「楽になった」とする企業は4.9%で、前期の7.6%から2.7ポイント減少した。
○ 「苦しくなった」とする企業は26.5%で、前期の20.5%から6.0ポイント増加した。
○ DI値は、8.7ポイント悪化して▲21.6となった。

図表4-1　資金繰りDI値

	楽になった	変わらない	苦しくなった	DI	DI値 前期比
前　期（R5年 7 - 12月）	7.6%	71.9%	20.5%	▲ 12.9	7.0 ↑
今　期（R6年 1 - 6月）	4.9%	68.6%	26.5%	▲ 21.6	▲ 8.7 ↓
来期見込（R6年 7 - 12月）	3.7%	66.7%	29.6%	▲ 25.9	▲ 4.3 ↓

図表4-2　資金繰りDI値の推移



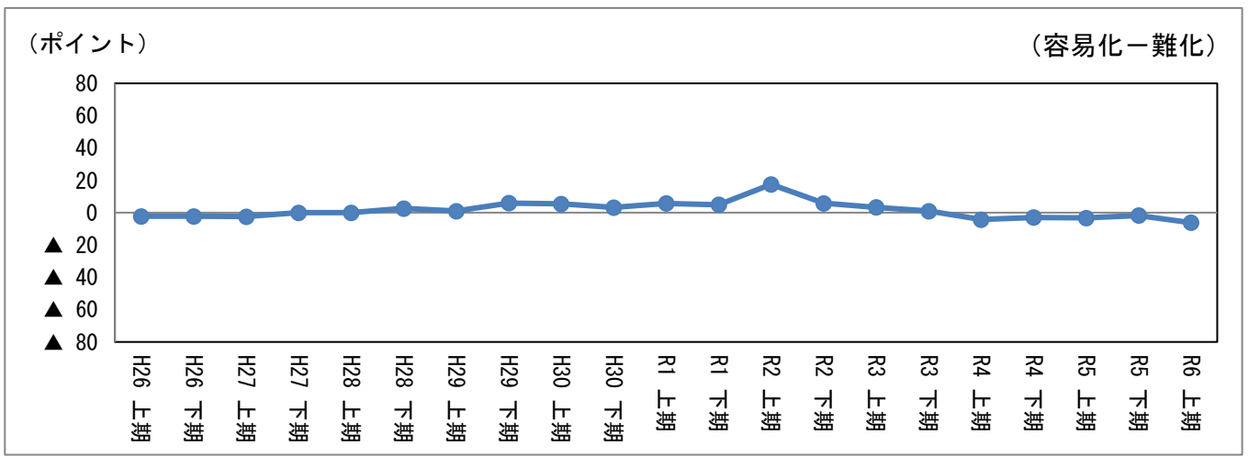
⑤借入難易度

○ 借入について、「容易になった」とする企業は4.3%で、前期の4.7%から0.4ポイント減少した。
○ 「難しくなった」とする企業は10.5%で、前期の6.4%から4.1ポイント増加した。
○ DI値は、4.5ポイント悪化して▲6.2となった。

図表5-1　借入難易度DI値

	容易になった	変わらない	難しくなった	DI	DI値 前期比
前　期（R5年 7 - 12月）	4.7%	88.9%	6.4%	▲ 1.7	1.6 ↑
今　期（R6年 1 - 6月）	4.3%	43.8%	10.5%	▲ 6.2	▲ 4.5 ↓

図表5-2　借入難易度DI値の推移



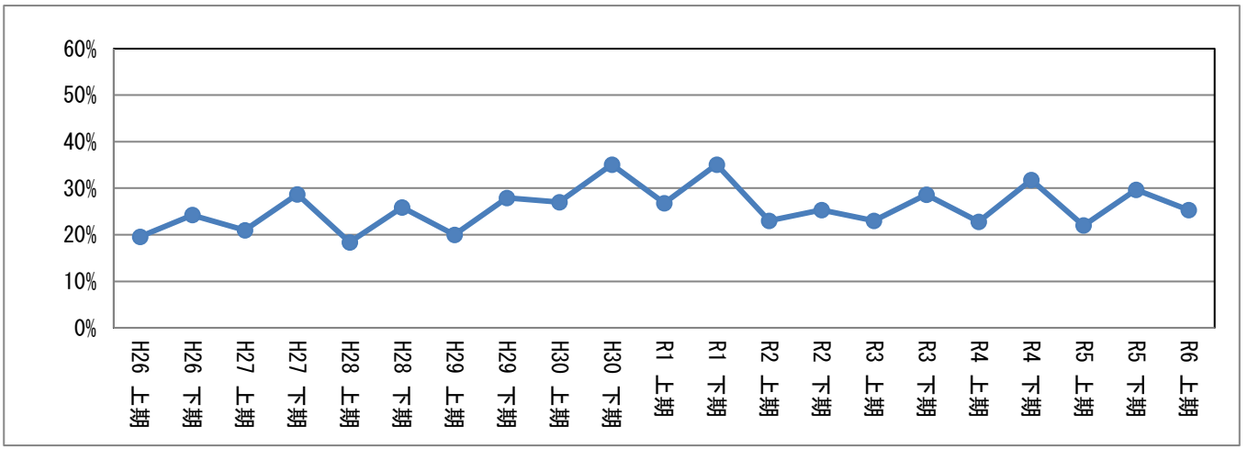
⑥設備投資

○ 設備投資を「行った」とする企業は25.3%で、前期の29.7%から4.4ポイント減少した。
○ 「行わなかった」とする企業は74.7%で、前期の70.3%から4.4ポイント増加した。

図表6-1　設備投資率

	行った	前期比	行わなかった
前　期（R5年7－12月）	29.7%	7.7% ↑	70.3%
今　期（R6年1－　6月）	25.3%	▲ 4.4% ↓	74.7%
来期見込（R6年 7－12月）	22.2%	－	77.8%

図表6-2　設備投資率の推移



⑦経営上の問題点　　（別紙）

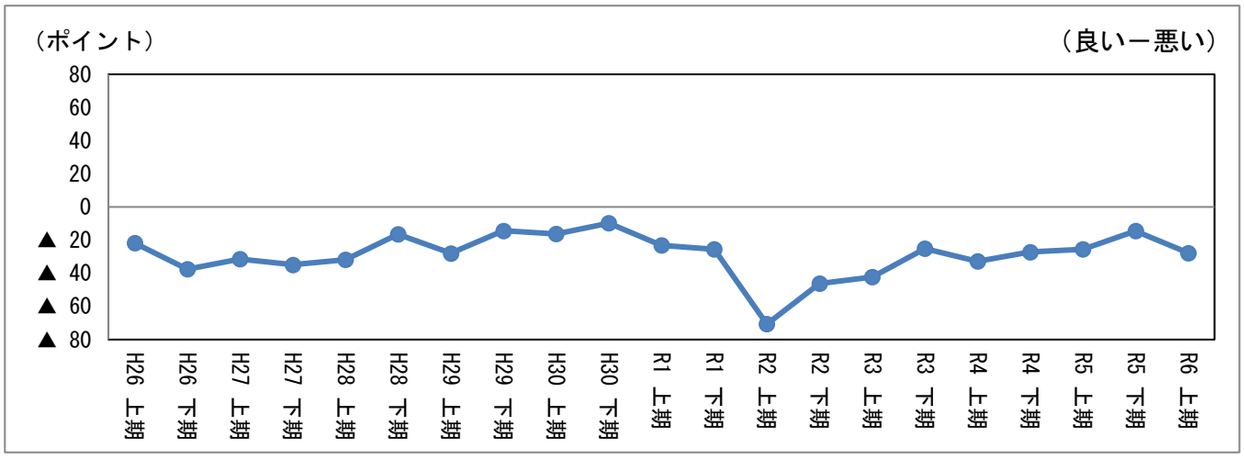
⑧業況判断

○ 業況が「良かった」とする企業は18.5%で、前期の25.6%から7.1ポイント減少した。
○ 「悪かった」とする企業は46.3%で、前期の40.1%から6.2ポイント増加した。
○ DI値は、13.3ポイント悪化して▲27.8となり、来期は、業況変わらずと予想される。

図表8-1　業況判断DI値

	良かった	良悪なし	悪かった	DI	DI値 前期増減
前　期（R5年 7 - 12月）	25.6%	34.3%	40.1%	▲ 14.5	11.0 ↑
今　期（R6年 1 - 6月）	18.5%	35.2%	46.3%	▲ 27.8	▲ 13.3 ↓
来期見込（R6年 7 - 12月）	16.7%	38.9%	44.5%	▲ 27.8	0.0

図表8-2　業況判断DI値の推移



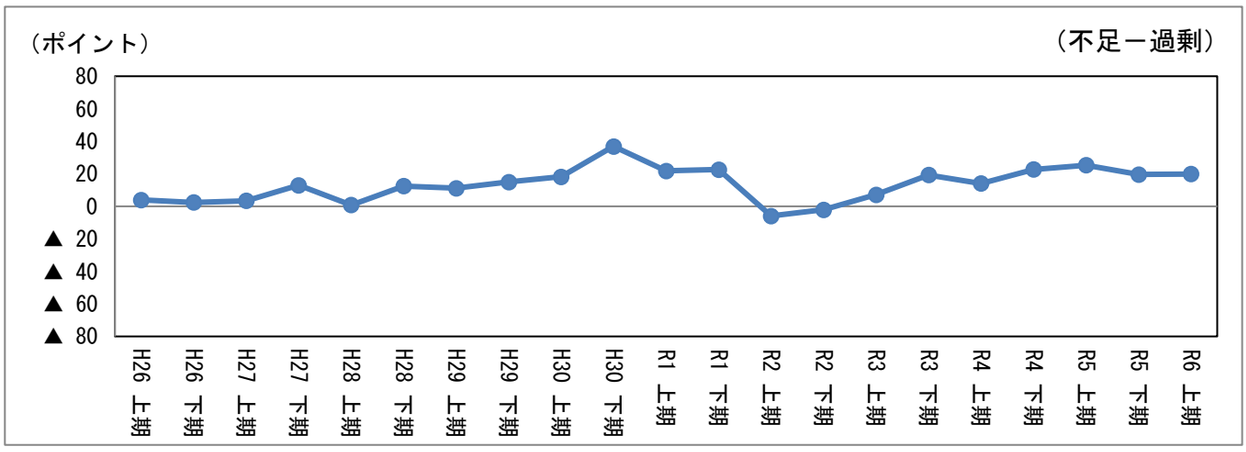
⑨従業員の充足状況

○ 従業員数が「不足」とする企業は28.2%で、前期の25.6%から2.6ポイント増加した。
○ 「過剰」とする企業は8.3%で、前期の6.0%から2.3ポイント増加した。
○ 「不足」とする企業が「過剰」とする企業を19.9ポイント上回っている。

図表9-1　従業員の充足状況DI値

	不足	適正	過剰	不足-過剰	DI値 前期増減
前　期（R5年 7- 12月）	25.6%	68.5%	6.0%	19.6	▲ 5.7 ↓
今　期（R6年 1 - 6月）	28.2%	63.5%	8.3%	19.9	0.3 ↑

図表9-2　従業員の充足状況DI値の推移



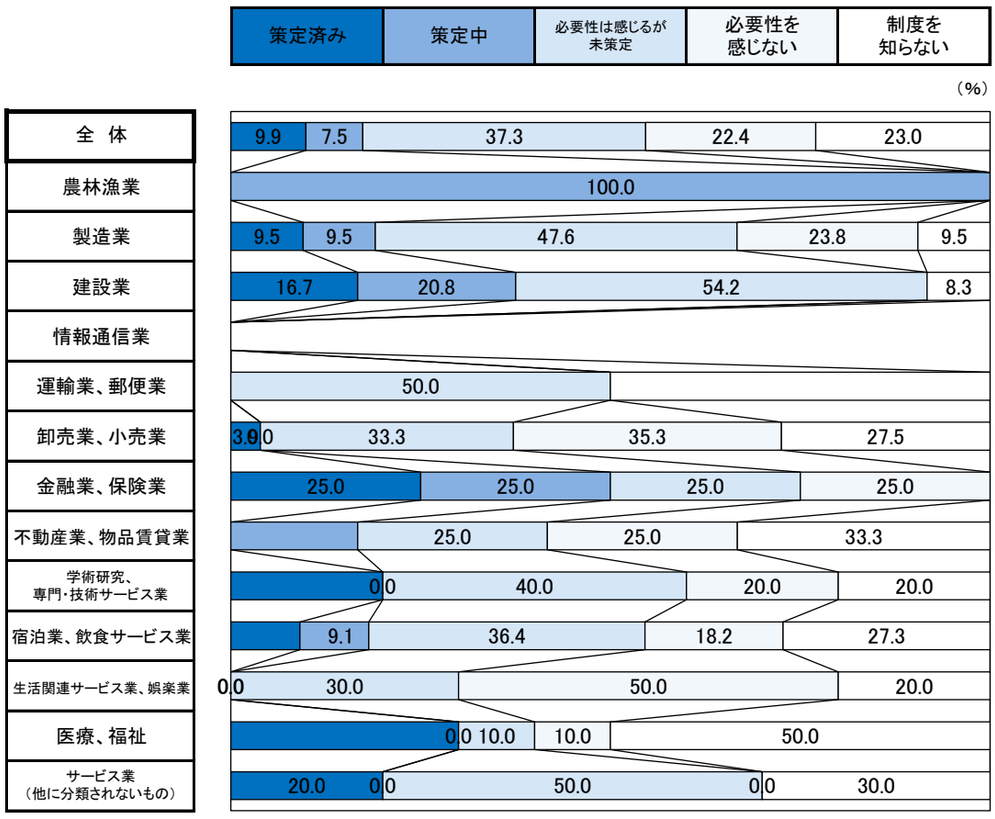
⑩事業継続力強化計画について

○ 事業継続力強化計画について、「策定済み」又は「現在策定中」とする企業は合わせて17.4%となった。
また、「必要性を感じない」又は「制度を知らない」とする企業は合わせて45.4%となった。

図表10-1　事業継続力強化計画の策定状況

策定状況	企業構成比
策定済み	9.9%
現在策定中	7.5%
必要性を感じているが策定していない	37.3%
必要性を感じない	22.4%
制度を知らない	23.0%

図表10-2
業種別　事業継続力強化計画の策定状況



⑪事業承継について

○ 事業承継について、「後継者を決定している」とする企業は42%となった。
また、「後継者を探している」とする企業は14.8%、「廃業予定」とする企業は22.2%となった。

図表11-1　事業承継について

事業承継について	企業構成比
後継者を決定している	42.0%
後継者を探している	14.8%
廃業予定	22.2%
その他	21.0%

⑫インボイス制度

○ インボイス制度にかかる「適格請求書発行事業者」への登録申請状況について、「登録した」とする企業が80.9%、「登録しなかった」とする企業は19.1%となった。

○ インボイス導入に伴う経理事務等の対応状況について、「順調に対応できている」とする企業は79.9%、「対応がやや遅れている」又は「大幅に遅れている」とする企業は合わせて11.1%であった。

○ インボイス導入による現在、又は今後の懸念事項について、「業務負担の増加」の38.5%が最も多く、次いで「特になし」の22.4%、「仕入れ先への対応」の16.7%の順となった。

図表12-1　インボイス制度にかかる「適格請求書発行事業者」への登録申請状況

登録申請状況	企業構成比
登録した	80.9%
登録しなかった	19.1%

図表12-2　経理事務等の対応状況

対応状況	企業構成比
順調に対応できている	79.9%
対応がやや遅れている	10.4%
対応が大幅に遅れている	0.7%
分からない	9.0%

図表12-3　現在、又は今後の懸念事項

懸念事項	企業構成比
業務負担の増加	38.5%
特になし	22.4%
仕入れ先への対応	16.7%
請求書の受領時のミス	10.3%
社内での理解・連携不足	6.9%
販売先への対応	4.0%
その他	1.1%

⑬DX（デジタル・トランスフォーメーション）

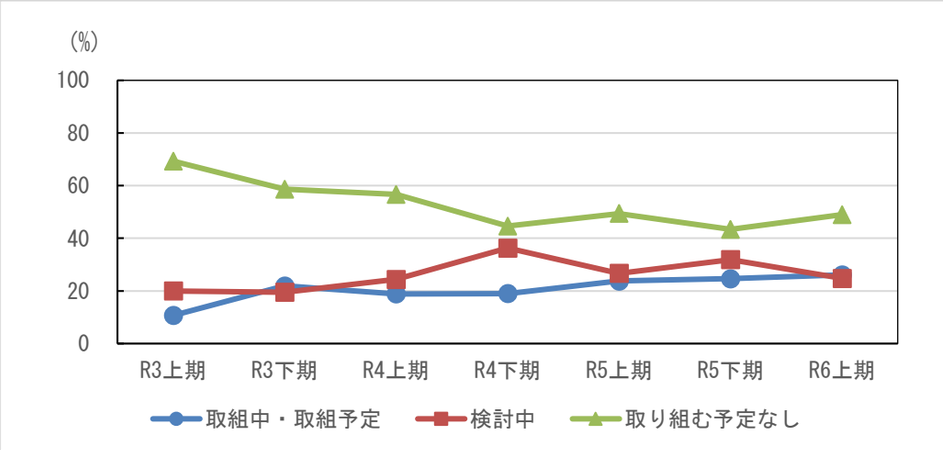
○ DXについて、「取組中・取組予定」、「検討中」とする企業は50.9%となり、前期より5.6ポイント減少した。

○ DXの推進に向けた課題について、「必要がない」、「成果が見込めない」、「理由が不明」という理由でDX推進に必要性を感じない企業が全体の33.6%となり、前期より3.9ポイント減少した。

図表13-1　DXへの取り組み状況

	取組中・取組予定	検討中	予定なし
前　　期（R5年 7 － 12月）	25.0%	31.5%	43.5%
今　　期（R6年 1 － 6月）	26.1%	24.8%	49.0%

図表13-2　DXへの取り組み状況の推移



図表13-3　DX推進に向けた課題

課題	企業構成比	前期比（前期値）
必要なスキル・ノウハウがない	26.1%	2.4% ↑ (23.7%)
人材が不足している	19.3%	▲0.4% ↓ (19.7%)
予算が確保できない	16.1%	1.6% ↑ (14.5%)
必要がないと考えている	11.8%	▲1.7% ↓ (13.5%)
デジタル化に向かう理由が不明	11.1%	0.6% ↑ (10.5%)
成果が見込めない	10.7%	▲2.8% ↓ (13.5%)
公的な相談窓口が分からない	3.6%	1.3% ↑ (2.3%)
その他	1.4%	▲0.9% ↓ (2.3%)

⑭新型コロナウイルス関連融資

○ 新型コロナウイルス関連融資の借入状況について、「現在借りている」が39.4%、「既に全額返済した」とする企業が12.5%となった。

○ 返済状況について、「当初の融資条件どおり、全額返済できる」とする企業が61.5%となり、前期の63.5%から2ポイント減少した。

○ 借換状況について、「借り換えなどの返済額の見直しを実施した」とする企業が30.4%となり、前期の13.0%から17.4%増加し、「借り換えなどの返済額の見直しを検討している」とした企業の23.0%と合わせると53.4%となった。
また、「返済に不安がある」とする企業のうち、返済額の見直しを実施・検討している企業の割合は53.4%となった。

図表14-1　新型コロナウイルス関連融資の借入状況

借入状況	企業構成比	前期比
現在借りている	39.4%	▲3.0% ↓
既に全額返済した	12.5%	7.8% ↑
借りていない	47.5%	▲4.9% ↓
不明	0.6%	－

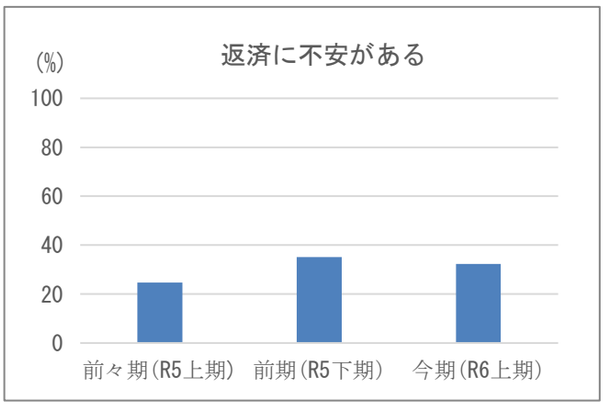
図表14-2　新型コロナウイルス関連融資の返済状況

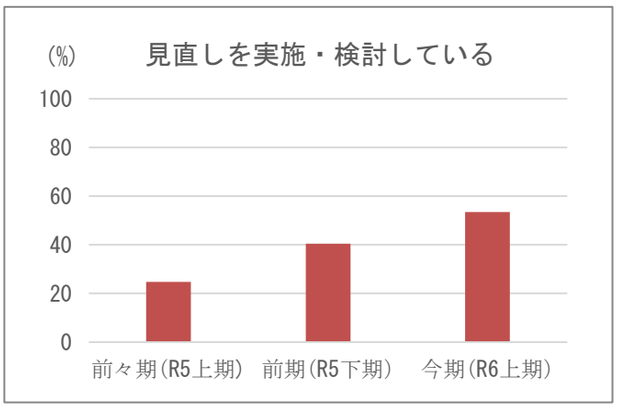
返済状況	企業構成比	前期比 （前期値）
当初の融資条件どおり、全額返済できる	61.5%	▲2.0% ↓ (63.5%)
返済に不安がある	32.3%	▲2.8% ↓ (35.1%)
その他	6.2%	－

図表14-3　新型コロナウイルス関連融資の借換状況

借換状況	企業構成比	前期比 （前期値）
借り換えなどの返済額の見直しを実施した	30.4%	17.4% ↑ (13.0%)
借り換えなどの返済額の見直しを検討している	23.0%	▲4.5% ↓ (27.5%)
借り換えなどの返済額の見直しを検討していない	41.2%	▲13.9% ↓ (55.1%)
その他	5.4%	－

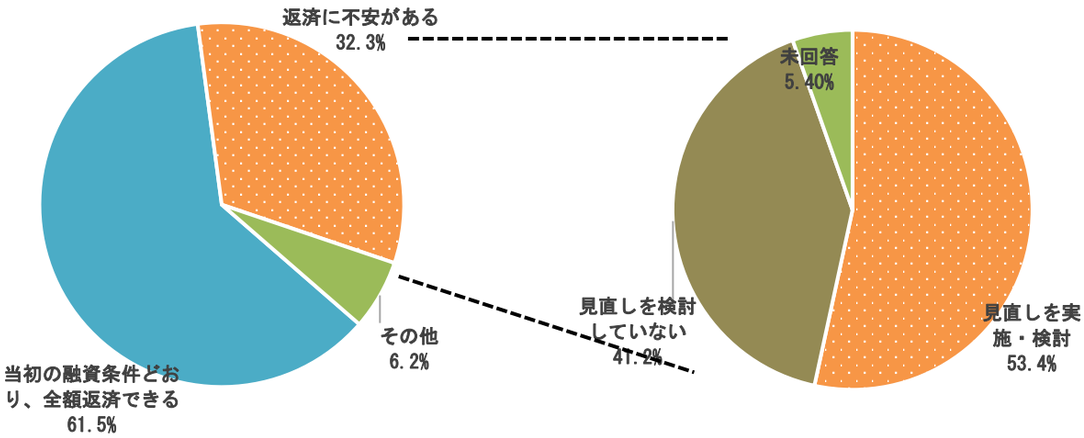
図表14-4　前期比較





図表14-5
「返済に不安がある」企業割合

図表14-6
借換など返済への要望割合



⑮物価高騰

○ 物価高騰について、「影響を受けている」とする企業は81.4%となり、「現時点では受けていないが、今後影響が見込まれる」とする企業の14.9%と合わせると96.3%となり、全業種で影響を受けている。

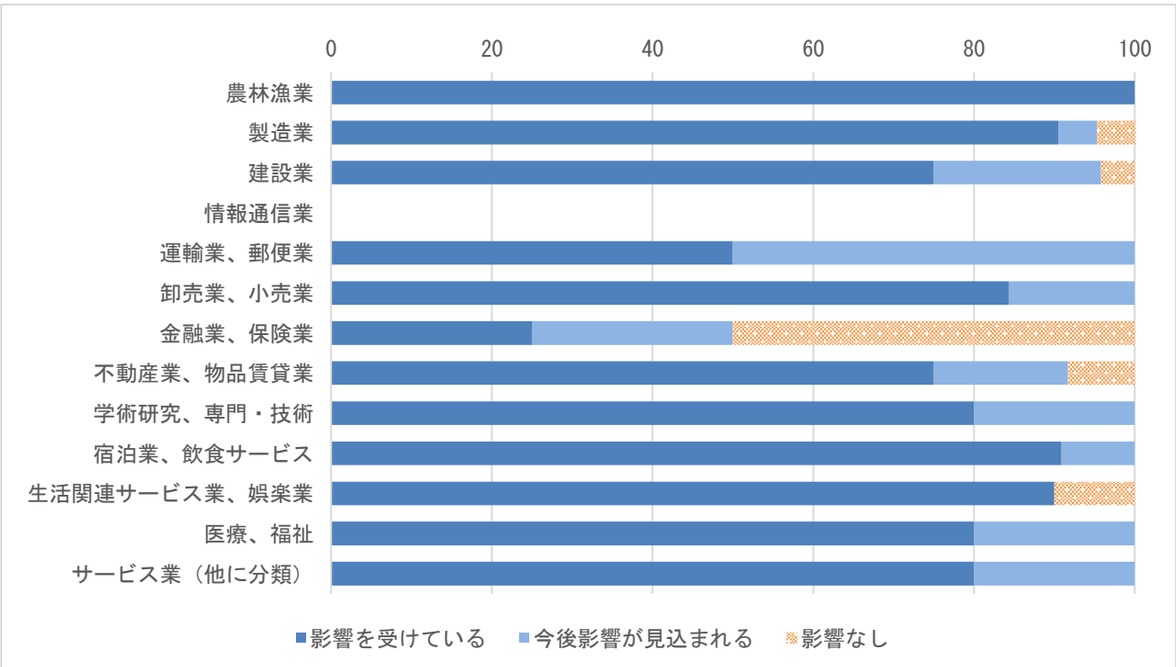
○ 物価高騰に伴うコスト増の価格転嫁状況について、「全く価格転嫁できていない」とする企業の24.8%が最も多く、次いで「5割以上8割未満」の20.3%、「2割以上5割未満」の19.5%の順となった。
一方、「10割（全額価格転嫁できている）」とする企業は5.3%となり、前期より4.7%減少した。

○ 価格転嫁ができない理由について、「消費者から理解が得られない」の31.8%が最も多く、次いで「取引企業から理解が得られない」の23.4%、「自社の交渉力」の17.7%の順となった。

図表15-1　物価高騰の影響

物価高騰の影響	企業構成比
影響を受けている	81.4%
現時点では受けていないが、今後影響が見込まれる	14.9%
影響はない	3.7%

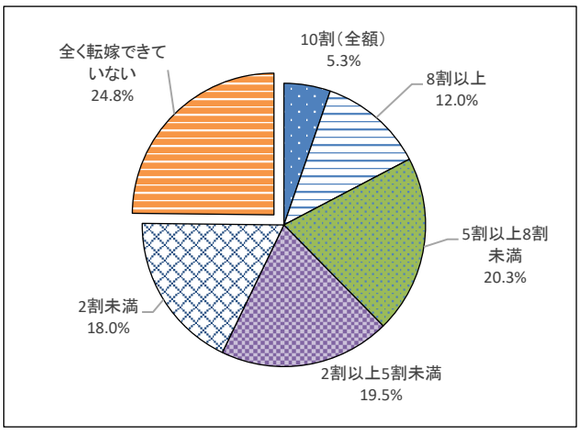
図表15-2　【業種別】物価高騰の影響



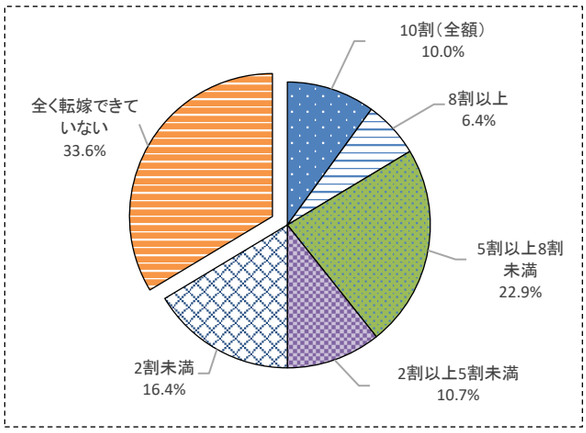
図表15-3　物価高騰に伴うコストの価格転嫁状況

価格転嫁の状況	企業構成比	前期比（前期値）
全く価格転嫁できていない	24.8%	▲8.8% ↓ (33.6%)
5割以上8割未満	20.3%	▲2.6% ↓ (22.9%)
2割以上5割未満	19.5%	8.8% ↑ (10.7%)
2割未満	18.0%	1.6% ↑ (16.4%)
8割以上	12.0%	5.6% ↑ (6.4%)
10割（全額価格転嫁できている）	5.3%	▲4.7% ↓ (10.0%)

図表15-4【価格転嫁状況】今期（R6上期）



図表15-5【価格転嫁状況】前期（R5下期）



図表15-6　価格転嫁できない理由

理由	企業構成比
消費者から理解が得られない	31.8%
取引企業から理解が得られない	23.4%
自社の交渉力	17.7%
交渉自体が行えない	13.5%
複数年契約など、契約の制限があるため	4.2%
不当な要請がある	2.6%
その他	6.8%

⑦経営上の問題点

「全体」

前期	1位	2位	3位	4位	5位
	仕入単価上昇	人件費増加	民間需要停滞	従業員不足	光熱費高
	38.4%	31.4%	23.3%	22.7%	22.1%
今期	1位	2位	3位	4位	5位
	仕入単価上昇	人件費増加	民間需要停滞	従業員不足	光熱費高
	46.3%	29.0%	24.1%	19.8%	17.3%

「農林漁業」

前期	1位	1位	1位	－	－
	価格競争激化	人件費増加	光熱費高	－	－
	100.0%	100.0%	100.0%	－	－
今期	1位	1位	1位	－	－
	新規参入者増加	価格競争激化	人件費増加	－	－
	100.0%	100.0%	100.0%	－	－

「製造業」

前期	1位	2位	2位	2位	5位
	仕入単価上昇	価格競争激化	人件費増加	光熱費高	民間需要停滞
	70.0%	25.0%	25.0%	25.0%	20.0%
今期	1位	2位	3位	3位	3位
	仕入単価上昇	人件費増加	民間需要停滞	光熱費高	販売数量の伸び悩み
	61.9%	42.9%	19.0%	19.0%	19.0%

「建設業」

前期	1位	2位	3位	4位	4位
	仕入単価上昇	従業員不足	熟練技術者確保難	価格競争激化	人件費増加
	45.0%	40.0%	35.0%	30.0%	30.0%
今期	1位	1位	1位	1位	1位
	価格競争激化	仕入単価上昇	人件費増加	従業員不足	熟練技術者確保難
	33.3%	33.3%	33.3%	33.3%	33.3%

「情報通信業」

前期	－	－	－	－	－
	－	－	－	－	－
	－	－	－	－	－
今期	－	－	－	－	－
	－	－	－	－	－
	－	－	－	－	－

「運輸業、郵便業」

前期	1位	1位	3位	3位	3位
	人件費増加	従業員不足	間接費増加	熟練技術者確保難	仕入先からの値上要請
	66.7%	66.7%	33.3%	33.3%	33.3%
今期	1位	2位	2位	2位	－
	従業員不足	仕入単価上昇	人件費増加	間接費増加	－
	100.0%	50.0%	50.0%	50.0%	－

「卸売業、小売業」

前期	1位	2位	3位	4位	4位
	仕入単価上昇	民間需要停滞	光熱費高	取引先減少	人件費増加
	45.6%	36.8%	26.3%	22.8%	22.8%
今期	1位	2位	3位	4位	4位
	仕入単価上昇	民間需要停滞	光熱費高	取引先減少	人件費増加
	51.0%	33.3%	23.5%	19.6%	19.6%

「金融業、保険業」

前期	1位	2位	3位	3位	3位
	人件費増加	光熱費高	価格競争激化	民間需要停滞	間接費増加
	100.0%	75.0%	25.0%	25.0%	25.0%
今期	1位	1位	1位	4位	4位
	間接費増加	従業員不足	光熱費高	価格競争激化	人件費増加
	50.0%	50.0%	50.0%	25.0%	25.0%

「不動産業、物品賃貸業」

前期	1位	2位	2位	4位	4位
	販売数量の伸び悩み	民間需要停滞	税負担増加	大企業進出による競争激化	光熱費高
	35.7%	28.6%	28.6%	21.4%	21.4%
今期	1位	2位	3位	4位	5位
	民間需要停滞	新規参入者増加	仕入単価上昇	間接費増加	価格競争激化
	58.3%	41.7%	33.3%	25.0%	16.7%

「学術研究、専門・技術サービス業」

前期	1位	1位	1位	1位	5位
	取引先減少	税負担増加	後継者難	光熱費高	新規参入者増加
	33.3%	33.3%	33.3%	33.3%	16.7%
今期	1位	2位	2位	4位	4位
	仕入単価上昇	価格競争激化	人件費増加	民間需要停滞	間接費増加
	80.0%	40.0%	40.0%	20.0%	20.0%

「宿泊業、飲食サービス業」

前期	1位	2位	3位	3位	3位
	仕入単価上昇	人件費増加	民間需要停滞	従業員不足	光熱費高
	41.7%	33.3%	25.0%	25.0%	25.0%
今期	1位	2位	3位	3位	3位
	仕入単価上昇	光熱費高	大企業進出による競争激化	人件費増加	設備狭小・老朽化
	63.6%	54.5%	27.3%	27.3%	27.3%

「生活関連サービス業、娯楽業」

前期	1位	1位	3位	3位	3位
	価格競争激化	従業員不足	新規参入者増加	仕入単価上昇	熟練技術者確保難
	37.5%	37.5%	25.0%	25.0%	25.0%
今期	1位	2位	2位	2位	2位
	仕入単価上昇	民間需要停滞	人件費増加	間接費増加	金利負担増加
	60.0%	20.0%	20.0%	20.0%	20.0%

「医療、福祉業」

前期	1位	2位	3位	3位	5位
	人件費増加	従業員不足	新規参入者増加	仕入単価上昇	光熱費高
	61.5%	46.2%	30.8%	30.8%	23.1%
今期	1位	2位	2位	2位	5位
	人件費増加	仕入単価上昇	従業員不足	税負担増加	新規参入者増加
	80.0%	30.0%	30.0%	30.0%	20.0%

「サービス業（他に分類されないもの）」

前期	1位	2位	3位	4位	4位
	人件費増加	設備狭小・老朽化	従業員不足	仕入単価上昇	光熱費高
	64.3%	35.7%	28.6%	21.4%	21.4%
今期	1位	2位	2位	2位	2位
	従業員不足	価格競争激化	取引先減少	仕入単価上昇	熟練技術者確保難
	36.4%	27.3%	27.3%	27.3%	27.3%

(2)業種別の景況

① 農林漁業

	売上DI (増加 - 減少)	採算DI (黒字 - 赤字)	在庫 (不足 - 過剰)	資金繰DI (楽 - 苦)	借入DI (易 - 難)	設備投資 (実施割合)	業況DI (良 - 悪)	従業員 (不足 - 過剰)
前　　期	▲ 100.0	100.0	0.0	0.0	0.0	▲ 100.0	▲ 100.0	▲ 100.0
今　　期	▲ 100.0	0.0	0.0	▲ 100.0	0.0	▲ 100.0	▲ 100.0	0.0
来期見通し	▲ 100.0	0.0	-	▲ 100.0	-	100.0	▲ 100.0	-

② 製造業

	売上DI (増加 - 減少)	採算DI (黒字 - 赤字)	在庫 (不足 - 過剰)	資金繰DI (楽 - 苦)	借入DI (易 - 難)	設備投資 (実施割合)	業況DI (良 - 悪)	従業員 (不足 - 過剰)
前　　期	▲ 25.0	10.0	5.0	0.0	▲ 5.0	▲ 10.0	▲ 30.0	10.0
今　　期	▲ 42.8	23.8	0.0	▲ 9.5	▲ 4.8	▲ 23.8	▲ 52.4	4.8
来期見通し	▲ 28.6	14.3	-	▲ 14.2	-	▲ 23.8	▲ 47.6	-

③ 建設業

	売上DI (増加 - 減少)	採算DI (黒字 - 赤字)	在庫 (不足 - 過剰)	資金繰DI (楽 - 苦)	借入DI (易 - 難)	設備投資 (実施割合)	業況DI (良 - 悪)	従業員 (不足 - 過剰)
前　　期	▲ 35.0	5.0	0.0	▲ 15.8	0.0	▲ 10.0	▲ 20.0	55.0
今　　期	▲ 25.0	8.3	▲ 14.3	▲ 8.3	0.0	▲ 50.0	▲ 12.5	45.8
来期見通し	▲ 16.7	▲ 8.3	-	▲ 25.0	-	▲ 50.0	▲ 20.8	-

④ 情報通信業

	売上DI (増加 - 減少)	採算DI (黒字 - 赤字)	在庫 (不足 - 過剰)	資金繰DI (楽 - 苦)	借入DI (易 - 難)	設備投資 (実施割合)	業況DI (良 - 悪)	従業員 (不足 - 過剰)
前　　期	―	―	―	―	―	―	―	―
今　　期	―	―	―	―	―	―	―	―
来期見通し	―	―	―	―	―	―	―	―

⑤ 運輸業、郵便業

	売上DI (増加 - 減少)	採算DI (黒字 - 赤字)	在庫 (不足 - 過剰)	資金繰DI (楽 - 苦)	借入DI (易 - 難)	設備投資 (実施割合)	業況DI (良 - 悪)	従業員 (不足 - 過剰)
前　　期	▲ 66.7	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	33.3
今　　期	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	▲ 50.0	50.0
来期見通し	0.0	50.0	-	▲ 50.0	-	100.0	▲ 50.0	-

⑥ 卸売業、小売業

	売上DI (増加 - 減少)	採算DI (黒字 - 赤字)	在庫 (不足 - 過剰)	資金繰DI (楽 - 苦)	借入DI (易 - 難)	設備投資 (実施割合)	業況DI (良 - 悪)	従業員 (不足 - 過剰)
前　　期	▲ 7.0	▲ 7.1	▲ 17.6	▲ 21.1	1.8	▲ 61.4	▲ 33.4	7.0
今　　期	▲ 9.8	▲ 11.8	▲ 12.0	▲ 29.4	▲ 3.9	▲ 49.0	▲ 37.2	10.0
来期見通し	▲ 17.6	▲ 1.9	-	▲ 27.4	-	▲ 76.4	▲ 31.4	-

⑦　**金融業、保険業**

	売上DI (増加 － 減少)	採算DI (黒字 － 赤字)	在庫 (不足 － 過剰)	資金繰DI (楽 － 苦)	借入DI (易 － 難)	設備投資 (実施割合)	業況DI (良 － 悪)	従業員 (不足 － 過剰)
前　　期	▲ 25.0	25.0	0.0	▲ 25.0	0.0	▲ 100.0	50.0	▲ 50.0
今　　期	▲ 25.0	25.0	0.0	▲ 25.0	0.0	0.0	0.0	▲ 25.0
来期見通し	▲ 50.0	0.0	－	▲ 25.0	－	0.0	▲ 25.0	－

⑧　**不動産業、物品賃貸業**

	売上DI (増加 － 減少)	採算DI (黒字 － 赤字)	在庫 (不足 － 過剰)	資金繰DI (楽 － 苦)	借入DI (易 － 難)	設備投資 (実施割合)	業況DI (良 － 悪)	従業員 (不足 － 過剰)
前　　期	▲ 30.8	35.7	0.0	0.0	7.1	▲ 71.4	7.2	16.7
今　　期	▲ 41.7	▲ 25.0	50.0	▲ 33.4	▲ 8.3	▲ 83.4	▲ 33.3	9.1
来期見通し	8.3	8.3	－	▲ 33.4	－	▲ 83.4	▲ 25.0	－

⑨　**学術研究、専門・技術サービス業**

	売上DI (増加 － 減少)	採算DI (黒字 － 赤字)	在庫 (不足 － 過剰)	資金繰DI (楽 － 苦)	借入DI (易 － 難)	設備投資 (実施割合)	業況DI (良 － 悪)	従業員 (不足 － 過剰)
前　　期	16.7	16.6	0.0	33.3	▲ 16.7	0.0	0.0	0.0
今　　期	60.0	20.0	▲ 20.0	0.0	▲ 20.0	▲ 60.0	40.0	40.0
来期見通し	▲ 20.0	▲ 40.0	－	▲ 40.0	－	20.0	0.0	－

⑩　**宿泊業、飲食サービス業**

	売上DI (増加 － 減少)	採算DI (黒字 － 赤字)	在庫 (不足 － 過剰)	資金繰DI (楽 － 苦)	借入DI (易 － 難)	設備投資 (実施割合)	業況DI (良 － 悪)	従業員 (不足 － 過剰)
前　　期	16.7	▲ 33.3	0.0	▲ 41.7	8.3	▲ 33.4	▲ 8.4	27.3
今　　期	0.0	▲ 36.4	▲ 16.7	▲ 27.3	▲ 9.1	▲ 45.4	▲ 36.4	10.0
来期見通し	▲ 18.2	▲ 45.4	－	▲ 27.3	－	▲ 81.8	▲ 36.3	－

⑪　**生活関連サービス業、娯楽業**

	売上DI (増加 － 減少)	採算DI (黒字 － 赤字)	在庫 (不足 － 過剰)	資金繰DI (楽 － 苦)	借入DI (易 － 難)	設備投資 (実施割合)	業況DI (良 － 悪)	従業員 (不足 － 過剰)
前　　期	25.0	25.0	0.0	0.0	0.0	▲ 75.0	12.5	57.1
今　　期	▲ 20.0	▲ 40.0	0.0	▲ 40.0	▲ 10.0	▲ 60.0	▲ 40.0	25.0
来期見通し	10.0	▲ 22.2	－	▲ 50.0	－	▲ 40.0	▲ 30.0	－

⑫　**医療、福祉業**

	売上DI (増加 － 減少)	採算DI (黒字 － 赤字)	在庫 (不足 － 過剰)	資金繰DI (楽 － 苦)	借入DI (易 － 難)	設備投資 (実施割合)	業況DI (良 － 悪)	従業員 (不足 － 過剰)
前　　期	▲ 53.8	23.0	0.0	▲ 23.1	▲ 23.1	▲ 38.4	▲ 23.1	38.5
今　　期	▲ 20.0	50.0	20.0	▲ 30.0	▲ 30.0	▲ 80.0	▲ 20.0	30.0
来期見通し	0.0	40.0	－	▲ 10.0	－	▲ 80.0	▲ 20.0	－

⑬　**サービス業（他に分類されないもの）**

	売上DI (増加 － 減少)	採算DI (黒字 － 赤字)	在庫 (不足 － 過剰)	資金繰DI (楽 － 苦)	借入DI (易 － 難)	設備投資 (実施割合)	業況DI (良 － 悪)	従業員 (不足 － 過剰)
前　　期	50.0	14.3	0.0	0.0	▲ 7.2	▲ 28.6	35.7	35.7
今　　期	▲ 9.1	36.4	16.7	0.0	0.0	▲ 45.4	18.2	50.0
来期見通し	▲ 27.3	18.2	－	▲ 9.1	－	▲ 63.6	9.1	－